

# 主な業務

## 普及連携部 Department of Dissemination Collaboration

### 産学連携推進課

大学や国、企業等との連携を強化し、相互の持つ技術や情報の活用による共同研究や気候変動に対応した研究を推進するとともに、農林水産業における6次産業化の推進、農林水産総合センターの広報等を行っています。

### 知的財産センター

農林水産総合センター内の各研究所により開発された新品種や新技術について、権利化やその管理、実施許諾を進めるとともに、農林水産業者や関係団体等からの相談対応や研修会開催など、知的財産に係る啓発を行っています。

### 普及推進課

試験研究機関や行政等と連携し、開発された新技術・新品種等の迅速な普及、現地課題の解決に向けた調査研究、普及指導員等に対する研修や活動支援、農林漁業に関する技術対策情報の提供等を行っています。



登録商標「白皇」  
(品種名「岡山PEH7号」)

## 農業研究所 Research Institute for Agriculture

農業研究所は、消費者・実需者ニーズに対応した高品質で作りやすい県独自品種の育成のほか、一層の高付加価値化、省エネ・省力・低コスト化、環境負荷低減や気候変動への対応など、多様化する新たなニーズに対応した新技術の開発を行っています。

### 作物・経営研究室

- 稲、麦、特産豆類等の品種育成・選定
- 稲、麦、黒大豆等の省力・高品質安定生産技術の開発と大規模実証
- 地域活性化とマーケティング方策の解明

### 果樹研究室

- もも、ぶどう等の品種育成・選定
- もも、ぶどうの高品質・安定生産技術の開発
- 軽労化、温暖化対応技術の開発



ドローンを利用した水稻生育診断



ぶどうの高品質栽培技術の開発

### 野菜・花研究室

- いちご、花の品種育成
- 野菜、花の省力・高品質安定生産技術の開発
- 野菜、花の温暖化対応技術の開発



いちご・花の品種育成



農産物のブランド強化技術の開発

### 環境研究室

- 安定生産・省力・低コスト化技術の開発
- 環境負荷軽減技術の開発
- 農産物のブランド強化技術の開発



いちご・花の品種育成



農産物のブランド強化技術の開発

### 病虫研究室

- 環境負荷軽減型の害虫防除技術の開発
- 新規問題化害虫の防除法の開発
- 遺伝子解析による害虫診断



いちご・花の品種育成



ウイルス病の診断と対策

### 高冷地研究室

- りんどうの品種育成と栽培技術の開発
- 高冷地に適した野菜・果樹の品種選定と栽培技術の開発



### 病害虫防除所

農林水産総合センターには、農作物の病害虫の発生状況を調査し、情報提供などを行う病害虫防除所を併置しています。